



日本の  
ひなた  
宮崎県

## 宮崎県立美術館のこれからを語る会 ～公立美術館の役割や宮崎県立美術館の課題～



日時：平成28年8月7日（日）午後2時から午後4時まで  
場所：宮崎県立美術館1階 アートホール

宮崎県教育委員会



# 「宮崎県立美術館のこれからを語る会」

## ～公立美術館の役割や宮崎県立美術館の課題～

### 1 趣 旨

2月に実施した「宮崎県立美術館のこれからを語る会」においては、県立美術館のこれまでの歩みを踏まえ、主に県内有識者等から様々な御意見をいただいた。

今回は、それらの御意見を踏まえて全国的な視野から、公立美術館に求められている今日的な役割やそれに対する県立美術館の課題について整理し、今後の美術館運営や行政施策に生かす。

### 2 出席者 右ページ参照

### 3 内 容

#### (1) 開会行事

- ア あいさつ 知事 河野 俊嗣
- イ 会の進め方の確認

#### (2) 説 明

- ア 「県立美術館のこれまでの歩みや現在の取組」（県立美術館）
- イ 「本会の趣旨」（県教育庁生涯学習課）



#### (3) 協 議

- 柱①（主に説明や事例紹介）

現在、公立美術館には、どのようなことが求められているのか。また、その先進的・特徴的な取組には、どんなものがあるか。

- 視点
  - ・ 全国の公立美術館の使命や抱えている課題、全国の動向の紹介
  - ・ 全国の顕著な事例を紹介

- 柱②

柱①を踏まえた上で、宮崎県立美術館は、これからどんなことに取り組まなければならないか。

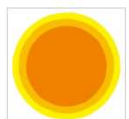
- 視点
  - ・ 宮崎県立美術館の特徴及び課題は何なのか。
  - ・ 宮崎県立美術館の使命（ミッション）を明らかにする。

#### (4) 閉会行事

- あいさつ 県教育長 四本 孝

## 出席者名簿

氏名	役職等
雪山行二	全国美術館会議理事、美術館連絡協議会理事、日本博物館協会参与、富山県立近代美術館長、宮崎県立美術館美術作品等収集審査委員会委員
米田耕司	全国美術館会議副会長、美術館連絡協議会理事、日本博物館協会参与、長崎県美術館長
安永幸一	元福岡アジア美術館長・顧問、福岡市文化政策（美術部門）アドバイザー、都城市立美術館顧問、前宮崎県立美術館美術作品等収集審査委員会委員
大原一興	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院教授 日本エコミュージアム研究会会長 平成28年度全国博物館長会議講師（主催：文部科学省、公益財団法人日本博物館協会）
笹山竹義	元宮崎県文化賞選考審査委員長 元宮崎県教育委員会教育長 元宮崎県立美術館長
河野俊嗣	宮崎県知事
四本孝	宮崎県教育委員会教育長
坂元巖	宮崎県教育委員会教育次長【司会】
飛田洋	宮崎県立美術館長



日本の  
ひなた  
宮崎県